

1. 研究課題名

肝細胞癌（HCC）に対するサイバーナイフを用いた体幹部定位放射線治療（SBRT）の治療成績の検討

2. 試料・情報

（1）利用目的

本研究は肝細胞癌（HCC と略します）を有する患者さんにおいて、根治的な体幹部定位放射線治療（SBRT と略します）の有効性と安全性について、これまでの治療内容を振り返って検討することを目的としています。本研究の成果によって、より多くの患者さんに対して適切に SBRT が施行されることにつながると考えています。この結果は 2024 年 10 月に開催される日本癌治療学会学術集会および 11 月に開催される日本放射線腫瘍学会学術大会で発表する予定です。さらに、論文での発表についても検討しています。

（2）利用項目、提供方法

本研究は 2019 年 10 月から 2024 年 3 月の間に、肝内に病巣が限局した HCC の方に対して施行された SBRT の内容とその効果、および副作用について、診療記録を利用して解析を行います。利用する情報は患者さんの年齢、性別、原疾患、照射部位、照射線量、照射後の画像評価などで、利用を開始するのは本研究が承認された日以降です（研究期間は承認日から 2026 年 3 月 31 日です）。

（3）利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター

放射線腫瘍科部長 野中哲生（研究責任者）

同医師 後藤雅明（共同研究者）

消化器内科部長 吉田英雄（共同研究者）

同医師 内野康志（共同研究者）

（4）管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはあ